

リフレッシュ理科教室決算報告書 (1/2)

(公社)応用物理学会
教育企画委員会 委員長殿

2022年 9月 7日

開催支部または分科会 (支部・分科会以外に共催がある場合はすべてお書きください) : 北陸・信越支部
開催責任者 (支部長または分科会幹事長) : 大寺 康夫 公印略
開催連絡責任者 : 栗原 一嘉 (福井大学)
連絡先 : 〒910-8507 福井県福井市文京 3-9-1 TEL 0776-27-8685 E-mail: kuri@u-fukui.ac.jp

下記のとおりご報告いたします。

(全会場分の収支を纏めてご記載, もしくは会場毎収支のご記載, どちらでも問題ありません。
会場毎収支をご報告の場合は当ページを会場数分複製の上, ご報告ください。オンライン会場と
対面実施会場は該当ページを複製し, 分けてご報告ください)

事業名 : リフレッシュ理科教室 一身の回りの不思議を発見しようー	
リフレッシュ理科教室補助金額 : 161,000 円	
開催日 : 2022年 8月 5日 (金)	
開催場所 : 福井大学文京キャンパス総合研究棟 I 物理大実験室 (福井県福井市文京 3-9-1)	
決算 (収入合計と支出合計は同額になります) (単位: 円)	
収入	支出
リフレッシュ理科教室補助金 161,000	印刷製本費 0 (資料・チラシ作成等)
参加費 0	賃借料 0 (会場費・プロジェクター等)
広告展示料 0	会議費 0 (弁当代等)
支部分科会からの支援金 0	通信運搬費 (郵送料等)
企業からの協賛金 0	消耗品費 (実験材料・文具代等) 138,000
助成金 (県・市など) 0	臨時雇賃金 【支払人数計 2名】 (アルバイト賃金等) 23,000
	諸謝金 【支払人数計 0名】 (講師謝礼等) 0
	システム利用料 (ZOOM, Webex 他) 0
	基金への返金 (or 支部・分科会への戻入れ) 0
合計 161,000	合計 161,000

決算報告書は, 支部 (分科会) 会計後 1 か月以内に応物事務局 教育企画委員会担当宛へ
各支部長・分科会幹事長に CC で共有の上メール添付 (WORD 形式) にてご提出ください (原本不要で
す)。講師謝礼金やアルバイト代については, 支払人数を必ず記載してください。

リフレッシュ理科教室実施報告書 (2/2) (対面実施形式)

下記のとおりご報告いたします。

事業名 ：リフレッシュ理科教室 ー身の回りの不思議を発見しようー
開催日 ： 2022年 8月 5日 (金) 13:30～17:30
開催場所 (同じ場所で複数回開催する場合は、日付も複数日ご記入ください)： 福井大学文京キャンパス総合研究棟 I 物理大実験室 (福井県福井市文京 3-9-1)
参加者人数 (スタッフ以外の参加者を記述してください)：合計 17名 内訳 ① 児童・生徒： 16名 (高校生14名、中学生2名) ② 保護者・一般： 0名 ③ 教諭等： 1名
特記事項 (委員会での検討や本部への報告書作成のため、各会場の特徴や工夫していることなどについてご記入下さい。) 例：各会場の運営や参加対象などの特徴、教員対象の講演会・講習会、教育委員会との連携、地方公共団体との協力、他の団体との協力など。また、補助金に対する要望事項、他支部でも参考になる事項、良かった点、悪かった点など ・各会場の運営や参加対象などの特徴 副題「身の回りの不思議を発見しよう」に対して、演示・体験実験「波動の不思議」の内容を実施した。コロナ対策として、特定グループ対象型の理科教室とし、参加人数を20名以下とした。 ・教員対象の講演会・講習会 特定グループとして中高校の科学部生徒を対象としたので、部活顧問の教員にも参加して頂いた。 ・地方公共団体との協力、他の団体との協力 特定グループの中高校科学部と協力したことで、数多くの夏休みイベントがコロナ蔓延対策で中止になる中で、無事にリフレッシュ理科教室を実施できた。 ・補助金に対する要望事項 次年度以降も補助金を継続的に支給して頂ければ、生徒に大変喜ばれる理科教室を実施できる。 ・他支部でも参考になる事項 中高一貫校科学部を特定グループ対象としたリフレッシュ理科教室は、理科に興味がある生徒が多く、多少難しい内容でも実施できる点が優れている。 ・良かった点 当日のリフレッシュ理科教室では、波動の演示実験の後に、DPSラジオを作ってもらった。製作はかなり難しく、半分弱の生徒が完成できなかったが、少し難しい課題を諦めず、一生懸命に取り組んでいることが好印象であった。 ・悪かった点 大雨の影響で当日参加できなかった生徒がいたのは残念であった。

応物本会 HP「過去のリフレッシュ理科教室」への掲載事項（以下の①，②から掲載方法をご選択の上，報告事項(写真等を含む)を御記載ください。適宜，理事会にも活動報告をさせていただきます。）

「過去のリフレッシュ理科教室」

https://www.jsap.or.jp/refresh/refresh_past

いずれかに○をご記入ください。

① () 上記ページからリンク先の各支部・分科会 HP にて下段写真等を掲載予定

② (○) 上記ページから下段写真等を直接リンク・掲載希望

() ここに掲載する写真等は HP に掲載しても良い内容をお願いいたします。
※肖像権などにご配慮いただき，後ろから撮影した写真等をご利用ください。

2022年8月5日（金）に福井大学文京キャンパスで「リフレッシュ理科教室-身の回りの不思議-」を実施した。対象は、中高一貫校科学部の生徒とその顧問である。

実施内容は、①「波動の不思議」と②「電波の不思議」である。①では、力学的な波（ウェーブマシンなど）、音の波（共鳴、うなり、ドップラー効果、気柱の共鳴など）、光の波（直進、反射、回折、偏光）について実験演示をおこなった。②では、電波の基礎的な説明後に、FM ラジオを受信する DPS (Digital Signal Processor) ラジオの製作をおこなった。DPS ラジオの製作には2時間以上を費やした。

昨年度に続き、特定グループ対象としたリフレッシュ理科教室としたため、数多くの夏休みイベントがコロナ蔓延対策で中止になる中で、無事にリフレッシュ理科教室を実施できた。実施前日に大雨が降り交通機関が不通となり、当日参加できなかった者がいたのは残念であった。

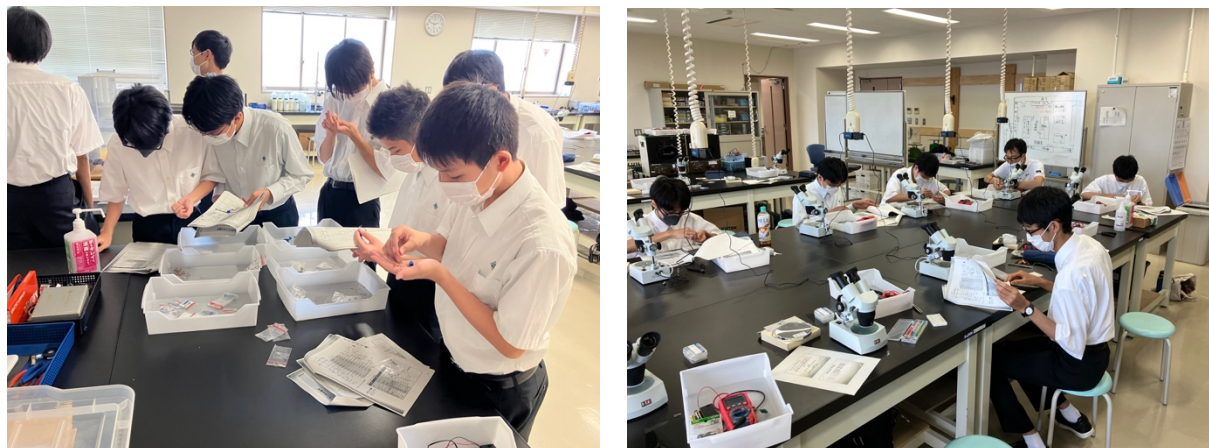


図1 DPSラジオを作っている様子。
(左) 部品を選定しているところ (右) 製作しているところ

実施報告書は，リフレッシュ理科教室開催後1か月以内に**応物事務局 教育企画委員会担当宛**まで各支部長・分科会幹事に CC で共有の上メール添付（WORD 形式）にてご提出ください(原本不要です)。